



## 学校評価（後期）の結果をお知らせします

立春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。

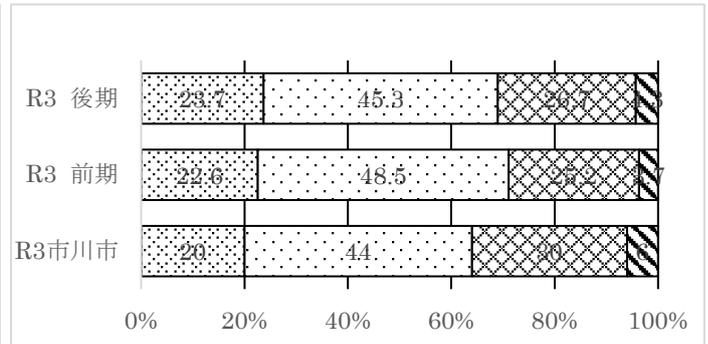
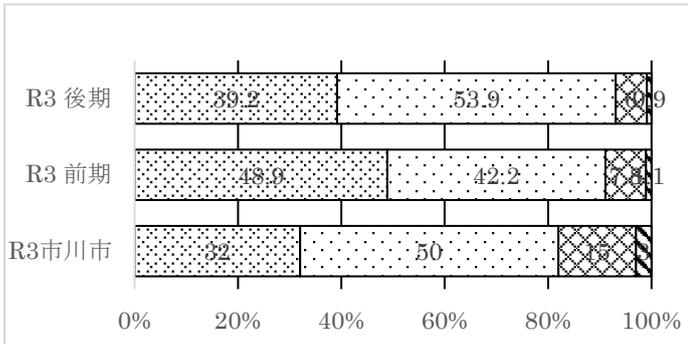
12月に行いました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、以下の通りお知らせいたします。お忙しい中、貴重なご意見いただきまして誠にありがとうございました。明らかになった成果や課題につきましては、これからの教育活動に生かしてまいります。

今後ともご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

**【確かな学力】** そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない

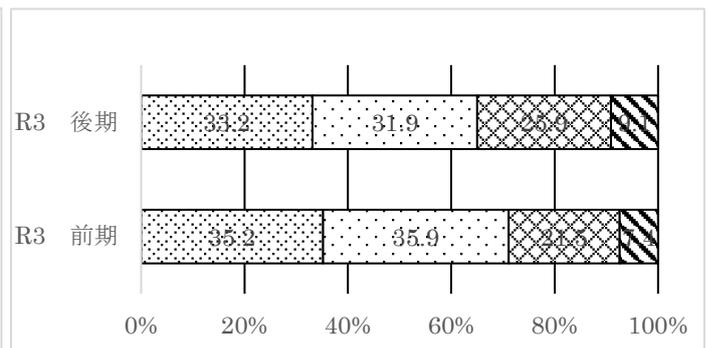
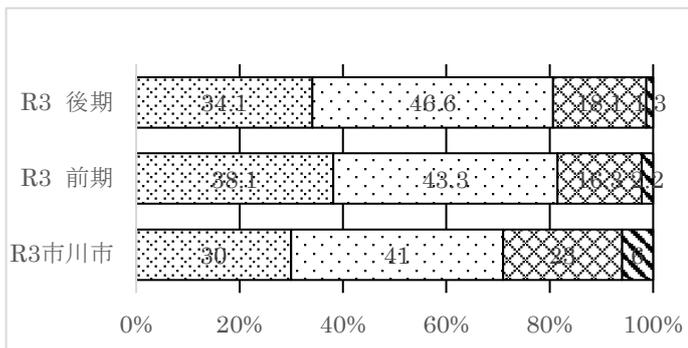
1 お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。

2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。



3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。

4 お子さんは本を読んでいる。（学校独自項目）



- 1～3の項目に関しては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた肯定的評価（以後、肯定的評価）が、前期と同程度となっています。ただし、市川市の結果と比較すると、どの項目も肯定的評価が高くなっています。
- 「お子さんは本を読んでいる。（学校独自項目）」については、前期の結果では肯定的評価が2年度より6ポイント以上高くなっていましたが、今回は、また令和2年度後期と同程度となっています。「いつも手元に読みかけの本」を合言葉に読書教育を推進してきましたが、残念な結果となりました。ご家庭で本を読む姿が前期より見られなくなっていることは残念ですが、校内ではできるだけ本を読む時間を確保していきたいと考えています。一人1台のタブレットPCが貸与された今、ICTとこれまでの教育のどちらも有効に活用し、子どもたちの生き抜く力を高めていく方法を考えていきたいと思っております。

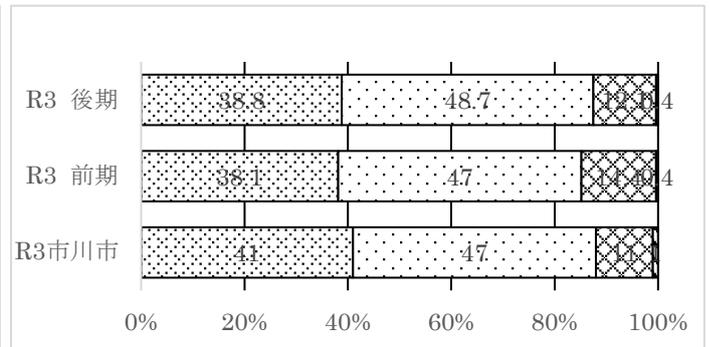
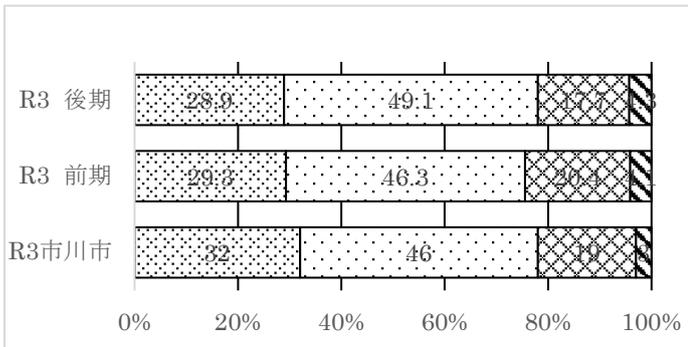
・学校全体で実践を積み重ねることで、子どもたちの学力も着実に積み重ねていけるように考えています。「学びの貯金箱」や「自主学習ノート」の取り組みを重ね、子どもたちの家庭学習や主体的な学びを推進してきました。また、学力テストを1年生以外の全学年で実施し（6年生は全国学力学習状況調査）、その結果をもとに各学年の子供たちに合った指導方法や、その結果を「福門のすすめ」でご家庭にお知らせすることで、保護者のみなさまと共に学力の向上を図っていかうと考えています。また、昨年度の後期より福栄スタンダードを配付し、学校全体で児童の生活規律、学習規律の定着を図るようにしています。おかげさまで、どのクラスも落ち着いた生活をして、学習にも前向きに取り組んでいます。実践を積み重ね、子どもたちの力に変えていくために、改善を重ねながら取り組んでいきます。保護者のみなさまにも理解していただき、協力を得られるようにしていきます。

**【豊かな心】**

そう思う
 
 ややそう思う
 
 あまりそう思わない
 
 そう思わない

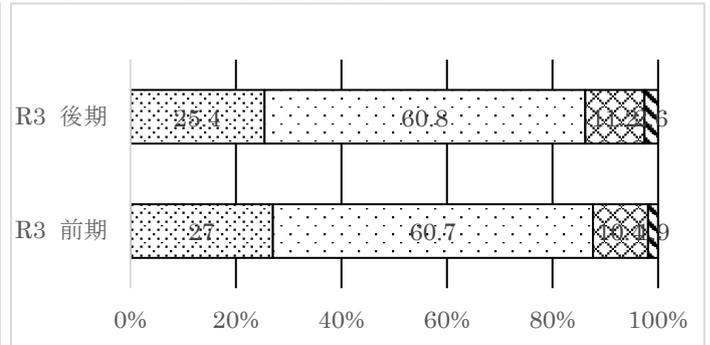
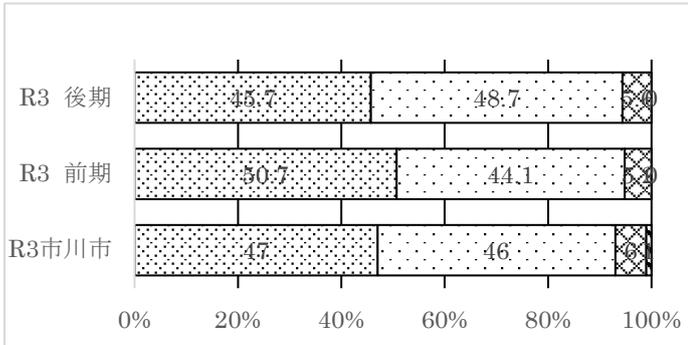
1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。

2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。



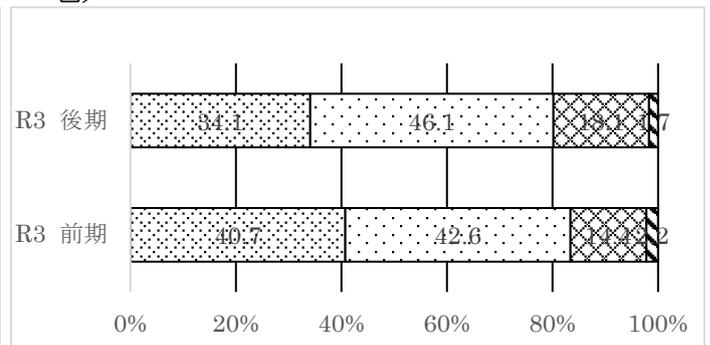
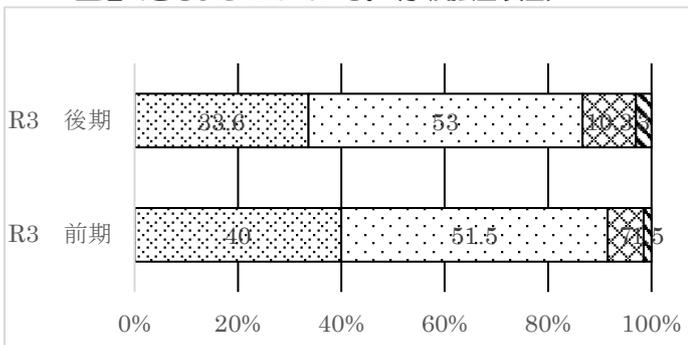
3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。

4 学校は、「いじめ」のない学級・学校づくりに積極的に取り組んでいる。(学校独自項目)



5 学校は、お子さんの気持ちを大切に、みんなが仲良く生活できるようにしている。(学校独自項目)

6 お子さんは、学校であったことをよく話す。(学校独自項目)



・「豊かな心」の項目は、概ね前期と同程度の結果となっています。市川市と比較しても同程度となっています。  
 ・あいさつにつきましては、生徒指導年間目標に掲げ、教職員や児童会、高学年のボランティアが呼びかけを行っています。また、今年度は、福栄中・塩浜学園ブロックでも統一のスローガンで活動を行いました。地域の方にも協力してい

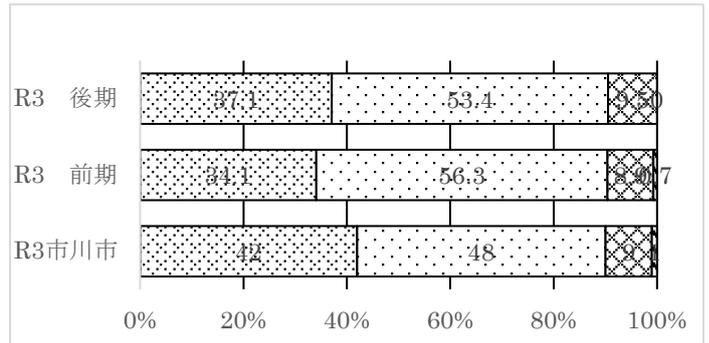
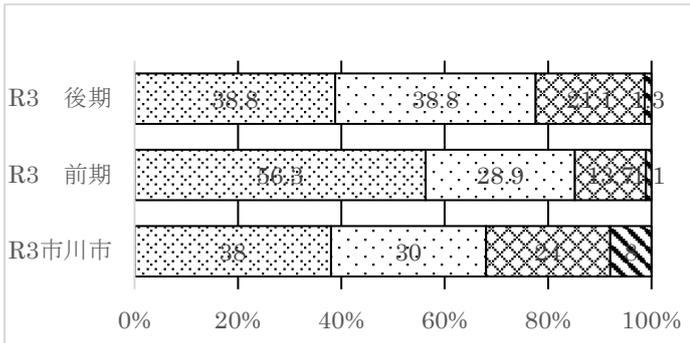
ただき、子どもたちと一緒に朝のあいさつを行っていただきました。おかげさまで、少しずつ保護者のみなさまからの評価も改善しています。

- 学校独自項目の「学校は、お子さんの気持ちを大切に、みんなが仲良く生活できるようにしている。」については、特に学校として実現していかなければならないことであると考えていますが、残念ながら評価を落としています。今後、なお一層、道徳科や福祉教育等の学習の場を通して、いじめを許さず、子どもたち全員の居場所を確保できる学校づくりをしていきたいと思ひます。

【健やかな体】  そう思う  ややそう思う  あまりそう思わない  そう思わない

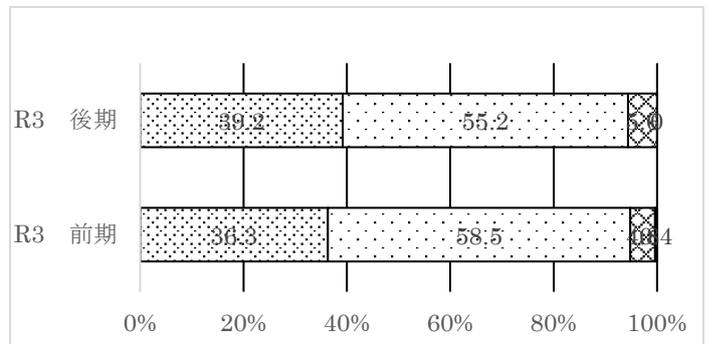
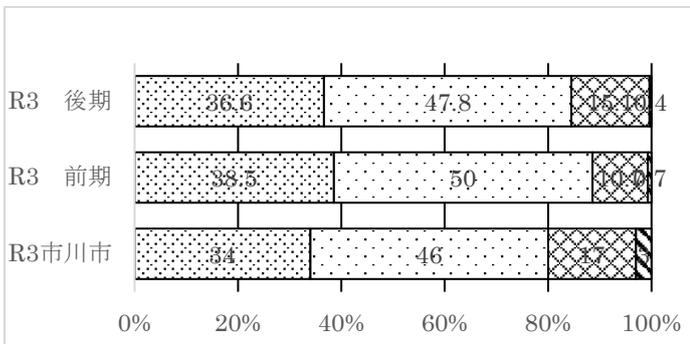
1 お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。

2 お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活している。



3 お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。

4 学校は、子どもたちの健康や体力向上に取り組んでいる。（学校独自項目）

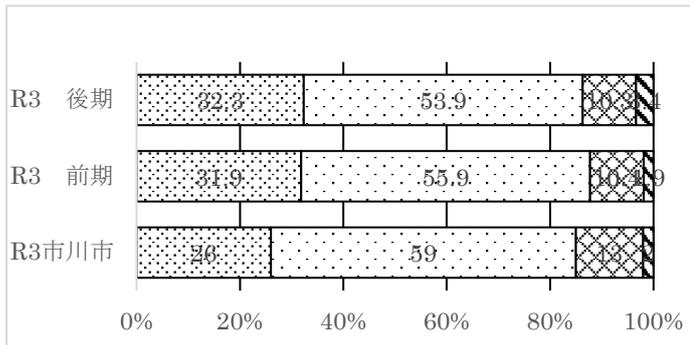


・「お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。」の項目では、前期より評価が低下しています。子どもたちに行ったアンケートでは、前期92.3%に対し、後期も92%の肯定的評価となっています。全体的にみると、体を動かすことを好んでいる子どもたちが多いようですが、前期と同様に学年での差が大変大きくなっています。「学校は、子どもたちの健康や体力向上に取り組んでいる。」の項目には、前期同様高い肯定的評価をいただいていますので、学年の特性に合った運動や遊び、体を動かす機会の工夫などを考え、これからも体を動かす習慣作りを行っていききたいと思ひます。

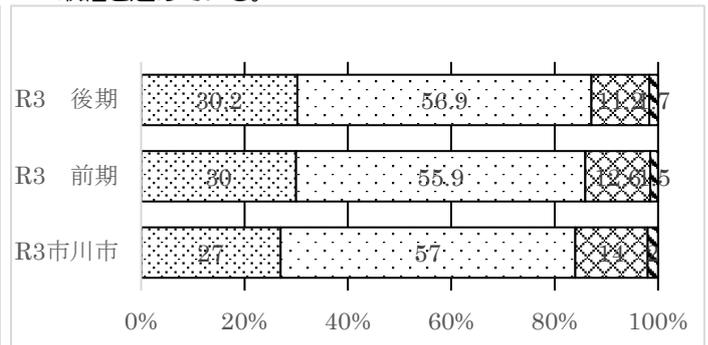
・「お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。」の項目の評価が低下していますが、子どもたちへのアンケートの中で「私は、早寝・早起き・朝ごはんが身についています。」の回答では、肯定的な評価が78%から81%に向上しています。しかし、約2割、学年によっては3割の子どもたちが肯定できない状況は決して見逃すことはできないものだと考え、これからも、学級指導等を通して指導を重ねていきます。「げんきっカード」の記入などのご協力もいただいているところですが、これからも、ご家庭との連携を図りながら、子どもたちの心と体の健やかな成長を支えてまいります。

【信頼される学校】

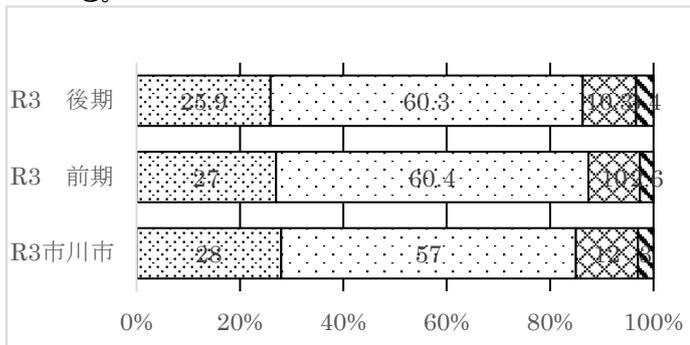
1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。



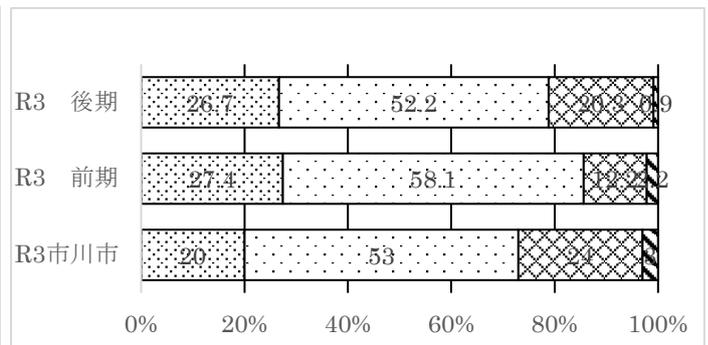
2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。



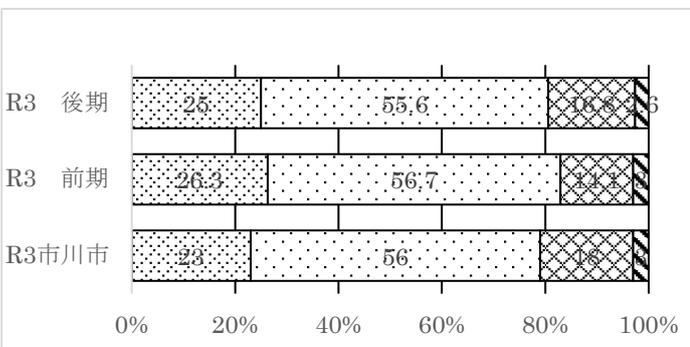
3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。



4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。



5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。



自由記述欄へのご意見もありがとうございました。  
 厳しいご意見も温かな言葉も、より良い本校の教育活動へのご助言としてありがたく承りました。

・後期では前期に比べて「学校は、特色ある取組や教育を進めている。」の項目で、肯定的評価が低下しています。コロナ禍が長引く中、子どもたちの安全を第一に考えて教育活動を進めているのは確かです。たとえば、小規模校の良さを生かした異学年交流などが実施困難であったり、様々な学校行事が縮小せざるを得ない状況であったりするので、「特色ある取組や教育」は見えにくいと思います。しかし、担任をはじめとする教職員は、いろいろな制約がある中でも、子どもたちが生き生きと学び、生き抜く力をつけていけるように日々考え、実践を重ねてきました。派手な取り組みは行うことができませんが、学校教育目標を目指してこれからも本校の特色ある取組や教育を地道に行い、その様子を保護者の皆さんにも伝わるようにしていきたいと考えます。

・「学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。」「学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。」につきましても、子どもたち一人一人を大切に、日々の教育活動に真摯に取り組んでいくことで保護者の皆さんの理解を得られるようにしていきます。

・これからも、信頼される学校の実現に向けて、地域や保護者の皆様とともに子どもたちを育てていく取り組みになお一層力を尽くしてまいります。

ご協力ありがとうございました。